

令和2年1月31日

浜田市ふるさと体験村施設に係るサウンディング型市場調査の対話結果の公表について

浜田市長 久保田 章市
(地域政策部 関連施設支援室)

1 サウンディング実施の経緯

(1) 調査の名称

浜田市ふるさと体験村施設に係るサウンディング型市場調査

(2) 調査の目的等

本市場調査は、ふるさと体験村施設の効用を最大限に発揮することができる活用策について、民間事業者からの自由な提案を募集し、その創意工夫を事業計画に反映させることを目的として行うものです。

(3) 調査の内容（対話において提案を期待する内容）

- ① 活用範囲 | 敷地及び建物の全部利用又は一部利用
- ② 用途 | 観光・宿泊施設に限らず福祉、教育、文化、産業振興など
- ③ 事業方式 | 指定管理方式、施設の売買、賃借など

2 サウンディングの参加者

(1) 現地見学及び対話への参加者

(業種) コンサル・不動産業等 | 1者 (合計 | 1者)

3 対話における事業者の提案等

- (1) 指定管理方式により、過疎地域に必要な福祉事業である新規事業の拠点として活用したい。
- (2) 指定管理における施設活用の条件であれば、体験交流事業・宿泊事業も行う。
- (3) 住民以外に提供する体験交流事業は、経済的にも市財政にとっても効果はないため、本来は実施すべきではない。
- (4) WIFI環境、宿泊棟・管理棟の改修等の整備をしてもらいたい。

4 サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、過疎地域における福祉事業の提案や立地環境を踏まえた施設整備の提案をいただきました。

今後、サウンディング結果を踏まえて、事業方式や公募条件の整理・検討を進めます。